

視点の先の未来を見つめて

n-a-view

[ナビュー] Nichiha across the view

2018
WINTER

VOL. 463

2018年12月17日発行

CONTENTS

02 • NICHIIHA SIDING
AWARD 2018

32 • ニチハTopics

34 • 新商品紹介

35 • Topics & More

NICHIIHA
SIDING AWARD 第35回
2018



グランプリ・非住宅部門

奥八女別邸やべのもり(福岡県)
有限会社 井上建築事務所 様

NICHIHA

SIDING AWARD 第35回

2018

施工写真コンテストも35回目を迎えます。
応募総数457作品の中から各賞が決まりました。
今号ではその受賞作品を一挙にご紹介します。

グランプリ・住宅部門

道後南の家(愛媛県)
株式会社小松隼人建築設計事務所 様



総 評

最初に、昨年、本賞の審査委員長を退任された杉本貴志さんが、今年4月に亡くなったことを報告しておきたい。杉本さんは日本を代表するインテリアデザイナーであり、サイディングの捉え方において、建築家である私とは異なる考えを持っておられた。にもかかわらず私を審査委員に迎えて、サイディングを構法として捉えている私とは異なり、「表面のデザイン」としてのサイディングの機能に目を開いてくださった。感謝とともに、心から冥福をお祈りしたい。

今年には審査委員が飯島直樹さんに代わって2年目である。昨年は初めての審査であるにもかかわらず、入賞作品はきわめてスムーズに決まったが、今年の審査はやや紆余曲折があった。その一因は、突出した作品がなく、どنگりの背比べだったからである。さらに、入賞候補に選ばれた作品において、サイディングの種類や構法が多様で、評価基準を絞りにくかった点にも一因がある。単一の材料と構法によって、単純明快なデザインを追求する場合の問題は生じない。しかし、デザインの多様性と変化を追求しようとすると、サイディングを他の材料と組み合わせたくなるのは自然の成り行きである。

メーカーとしては、前者のデザインをビックアップしたいことは理解できるが、デザインとして総合的に評価しようとするれば、どちらが良いか一概には判断できない。今年の入賞作品が、やや多様に見えるのはそのためである。それだけサイディングの多様性が設計者に浸透した結果だと考えることもできるだろう。その意味において、現在はサイディング・デザインが多様化に向かう途上にあるのかもしれない。

「審査委員長」 難波和彦



KAZUHIKO NAMBA

建築家 東京大学名誉教授
1977年(株)級建築士事務所難波和彦設計事務所を設立。
グッドインテリアデザイン賞、新建築吉岡賞、住宅建築賞、I+A環境建築賞、建築学会賞業績賞など多数受賞。代表作に「箱の家」シリーズがあり、標準化・多様化・カスタマイズをコンセプトに掲げた都市型住宅のプロトタイプとしてサイディング開発を手がける。

飯島直樹



NAOKI IIJIMA

インテリアデザイナー。
1985年飯島直樹デザイン室を設立。2004・2014年般社団法人日本環境設計家協会理事長。2011年・2016年工学院大学建築学部教授。ICDデザイン賞、APIDA香港賞などを多数受賞。S・S・ニューヨーク、Bluebondソウル、PMOオーストラリア、ロジック、工学院大学ラーニングモンス新橋八王子などインテリアから環境全般のデザインまで幅広く活躍。

今年のは応募作の中には、大声を発しない控えめな設計の中に、細部の発想や処理において注目すべき設計事例に出会うことができた。ひとつは公共建築賞に見受けられた地域特性の表現である。「道の駅センザキチン」の焼杉、あるいは「群馬県立富岡高等学校」のレンガと木のような、地域の記憶を呼び覚ます素材感の表現として、サイディングの微細な質感が使われていた。

また、制約の多いリフォームもサイディングの出番の新たな領野である。とりわけ「House NI」裏とオモテと境界上のリフォームは大胆極まりない。荒々しい木造現わし2階を支える1階の壁はフラットサーフェイスの量塊で、この為にこそあるサイディングの工法といえるだろう。窯業系サイディングは工業製品であり、部材間の目地という制約が伴う。モエン大壁工法やFudgeはその制約の解除だが、一方で、この制約に細心な発想と処理で立ち向かう設計事例も見受けられた。

たとえば住宅「ニワエノイエ」は厳密に割り付けられた定尺幅のサイディングの「静」の上部外壁が、その下に展開するピロティの庭ともエントランスとも定かでない空間を、「動的平衡」に誘う。見事な細心によるサイディングの用いられ方である。同様のことはグランプリ作品の目地の見立て(抽象絵画のようなリズムミカルな線)にも言えるだろう。使われ方次第で、サイディングの目地はデザインの味方となるのである。

2011年から2016年までの6年間にわたり、審査委員長を務めていただいた杉本貴志先生が、今年4月にご逝去されました。当時、「風光(HOOKOU)」の開発・監修に杉本先生をお迎えしたことが、NICHIHA SIDING AWARDの審査に携わっていただく縁でもありました。

「審査がこの季節(夏)の習慣であると同時に、一つの楽しみでもあった」とおっしゃっていた杉本先生。審査を通してサイディングや住まいに対する考えや方法を学ばせていただきました。ご生前の厚情に深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

道後南の家(愛媛県)
 株式会社小松隼人建築設計事務所様

小松隼人様

 株式会社小松隼人建築設計事務所 代表取締役
 一級建築士

 1979年 広島県広島市 生まれ
 2002年 立命館大学 理工学部 土木工学科 環境デザインINS 卒業
 2004年 立命館大学大学院 理工学研究科環境社会工学科 博士前期課程 修了
 2004-08年 SUPPOSE DESIGN OFFICE 勤務
 2009年 小松隼人建築設計事務所 設立
 2018年 株式会社小松隼人建築設計事務所に改組

【審査員評】

サイディングによるデザインの可能性を押し広げる作品として評価したい。横ストライプの水切りとの明快な構成によって、サイディング部材の目地は魅力的な味方に引き寄せられ、所在無げになりがちなポツ窓や開口部位も、在るべくしてそこに収まる。部分と全体が巧みに統合される、凛とした建築である。

受賞者インタビュー
地場工務店とのつながりが道後南の家のきっかけ

ニチハ このたびは、住宅部門のグランプリ受賞、おめでとうございます。

小松様の事務所の所在地は広島県、今回受賞された「道後南の家」は愛媛県。どういった経緯で、広島にある貴社が「道後南の家」を手掛けることになったのでしょうか。

小松 前の会社の時に、愛媛の家を担当したことがありました。その時に仲良くなった工務店様から、独立した後、お声がけいただいて1棟手がけました。そのお施主様のご要望が、美術館のような家。

ご要望にお応えし、気に入っていただいているのですが、この家が目立つんです。それが車通りの多い場所にあるせいか、広告塔になってくれて、見学会には100組以上も集まりました。この1棟をきっかけに、その後もご依頼をいただくようになって、「道後南の家」もそうしたつながりから生まれたものです。

ニチハ 「道後南の家」は、お施主様のどのようなご要望からスタートしたのでしょうか。

小松 最初は、この敷地が住宅地として成立するか知りたい、ということでした。もともと祖父様の家で、ずっと空き家になっていたそうです。

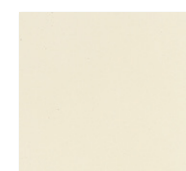
ニチハ 東西南北がすべて建物に囲まれた旗竿敷地ですね。

小松 旗竿敷地ですが、東西南北を囲むのが、住宅、スーパー、マンションと高い建物だったので少し特殊とも言えますね。一見すると、光が入らない、風も通らないという環境ですが、工夫でクリアできると思ったので、「大丈夫です」とお答えしてお話が進むことになりました。

グランプリを受賞した「道後南の家」 撮影:矢野紀行写真事務所

 意匠性と機能性を
 兼ね備えた白亜の家

 グランプリ
 住宅部門

使用商品

 モエンサイディング-M14
 フラット 無塗装品
 MDX100Y
 ※地域限定品です。

 モエンサイディング-M14
 フラット 3R 無塗装品
 MCX100
 ※地域限定品です。



4

- 1 灯りの漏れ方も周囲に配慮しています。
- 2 上から見ても白い家。旗竿敷地の様子がよくわかります。屋根も含め白で統一することで洗練された外観になっています。
- 3 水切りのラインで外壁の幅を切り替えることによって、目地幅の違いがデザインとして機能しています。無塗装板ながら、水切りと目地、開口部のデザインで表情豊かに。
- 4 木製のドアが白い箱型の家のアクセントになり温かい印象になっています。

1~4: 撮影 矢野紀行写真事務所



3

重力換気を取り入れたプランで採光と風通しを創出

ニチハ 光が入らないという課題をどのようにクリアしていったのですか。

小松 実際に現地に行って、どこから光を取り込むかを考えた時に、確かに側面からは難しいですが、上からなら光をとれる、空に向かって開こう、と思いました。その結果トップライトで対応しました。

ニチハ 室内を拝見すると、トップライトから広がる吹き抜けが印象的ですが、光を取り込むためのアイデアだった訳ですね。

小松 トップライトを大きく4つ設けましたが、そこから光を取り入れる時に、ちゃんと1階まで光が届くかどうかという検証は細かく行いましたね。坪数に対する吹き上げ面積の割合を導きだして、1階までどのように光が届くかシミュレーションを繰り返しました。

ニチハ 風通しの課題は、どのようにクリアしていったのでしょうか。

小松 建物の配置と開口部の位置ですね。建物の南北それぞれに庭を配置して、リビングの南北に開口部を設け、吹き抜けにつながる。南に開口部を設け、北に開口部を設けると、温度差を利用した重力換気で風は通るだろうという計算ができました。トップライトは2カ所開くようにしたので、それを開ければ、自然に風が上に抜けていく。自ずと導きだされたプランでした。



1

水切りをデザインに組み込んで雨だれで生じがちな汚れに対抗

ニチハ 「道後南の家」の外観プランは、どのように決まっていたのでしょうか。

小松 お施主様の、外壁は白がいいという要望を受け、雨だれをどうしようかと考えたのがはじまりですね。外壁を白くすると、完成した直後はきれいなんですが、住んでいるうちにサッシまわりから、雨だれなどの汚れがやすくなります。それを



2

防げないかと常々考えていた中で、水切りを1つの意匠として捉え、プランを組み立てるのがいいのかなと思いました。笠木と水切りの出幅を100mmほど出して、サッシの高さと水切りの高さを揃えて、外壁に汚れが付かないような納まりにしました。

ニチハ 着想のスタートは、汚れ対策からだったのですか。それをどのようにデザインとして落とし込んでいったのですか？

小松 余り主張もしたくなかったので、笠木と水切りの水平ラインを揃えて、シンプルな外観のアクセントにしました。サッシの高さに決まりがあるので一番最適な大きさを導きだして、4等分なのか、5等分なのか、6等分なのかをひたすら考え、それできれいに割り切れるようにしました。

サイディングモジュールを計算し目地をデザインの一部に取り込む

ニチハ 今回のグランプリ受賞では、横ストライプの水切りとともに、455mm幅と910mm幅の2つの無塗装板の張り分けによる先進的なデザインが審査の大きなポイントになりました。

小松 最初から無塗装板でいくことは決めていたので、同じ無塗装板の幅違いを使うことで、目地がデザインになっていくのかなと。455mm幅と910mm幅を使い、水切りのラインで幅を切り替えて、目地幅の違いをデザインに組み込みました。通常、目地を嫌ってつぶしたがりますが、

デザインとして活用すると決めたら、あとはリズムの作り方だけでしたね。

ニチハ 目地をデザインの一部として組み込んだ発想は、メーカーの側から見ても新鮮でした。ニチハを選んでいただけた理由をお聞かせいただけますか。

小松 無塗装板のサイズ違いが、他のメーカーさんにあるイメージがなかったんです。でも、バリエーションが豊富なニチハさんならあるかなと思い、ぴったり無塗装板が見つかりました。

ニチハ とてもきれいに収まっていて、こうまでうまくいくものかと驚きました。

小松 中途半端なサイディングモジュールが出ないように、910mmをベースに建物の全体の大きさを決めていきました。455mmのサイズなら微調整できる。極論するとサイディングのサイズから住宅スケールをデザインしたと言えますね。担当してくれた外壁施工業者の方が、こういう張り方もあるんだ、今までになくて楽しかったです。すってってくれたのが、面白かったですね。



Nichiha across the view

Nichiha across the view 6



7



「小松様のご自宅の建築が進んでいるのですが、そこでも無塗装板の表情の異なるサイディングの張り分けを試す予定です。「道後南の家」同様、私たちの想像を超えるものに出会えるのではと、今からワクワクしています」
聞き手 (左)関西営業部 部長代理 村上

**お施主様との感性の協調が
住まい方にも反映**

ニチハ 室内の内装デザインも、外観からのつながりを感じますね。

小松 これも機能からスタートしています。トップライトから直射光を受ける分、壁の経年劣化が課題になります。そこで今回は、フレキシブルボードを選びました。一般的には下地材に使われることが多いのですが、外壁にも使える強い材料なので、これを使いクリア塗装すれば直射光の課題をクリアできると思います。経年劣化を防ぐために使った材料が、結果的には意匠面でアクセントになっている。私は常々、意匠性と機能性の境界線を見つけて、意識して設計をしているのですが、その好例となりました。



5

観とマッチしていますね。

小松 実は、外構には私自身タッチしていません。お知り合いの外構の業者さんがいるということだったので、お任せしたんですが、家のデザインテイストを組んでくださって、それに合うように施工してくれています。それは凄いなと思います。

ニチハ 今回のご提案が、お施主様のご要望や感覚とマッチしたんですね。

小松 ご提案する時に作った模型と実際の家では、トップライトの数が違うぐらいで、ほとんど一緒。今でも遊びに伺うこともあり仲良くさせていただいています。1年以上経つにお引き渡ししたシーン通りに生活されています。お子さんが2人いらっしゃるのに、全然散らかってなく、素敵に生活されています。明るくて、風も通って。コンセプトがそのまま生活にもできているようなので、それは良かったなと思います。

ニチハ 今回の受賞を受け、最後にお言葉を頂けますか。

小松 「道後南の家」が、著名なお二方に審査していただき、高くご評価いただいたということで、大変嬉しく思いました。このデザインが機能的にも成功しましたし、コスト面も高くなるものではありません。「道後南の家」のようなサイディングの張り分けは、他の物件でも行っていきたいですし、様々な張り分けにより意匠性の可能性を広げたいと思います。

ニチハ 本日は本当にありがとうございました。



8



9

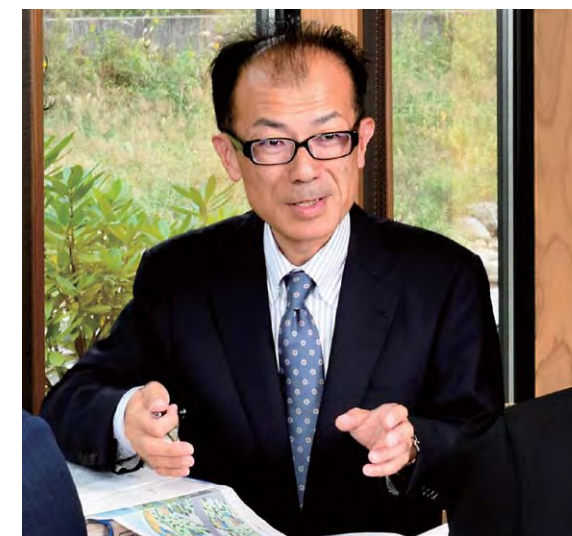


6

- 5 株式会社小松単人建築設計事務所様のオフィス。
- 6 ご提案した「道後南の家」の模型。
- 7 外観デザインからのつながりを感じさせる「道後南の家」の内装デザイン。
- 8 内装のフレキシブルボードは、夜を迎えると昼とは違って、重厚で趣のある表情を見せてくれます。
- 9 トップライトから、室内にたっぷり光を取り込んでいます。
- 7~9: 撮影 矢野紀行写真事務所

奥八女別邸やべのもり(福岡県)
有限会社 井上建築事務所 様

グランプリ
非住宅部門



井上文雄様

有限会社 井上建築事務所 代表取締役社長
一級建築士

1969年 福岡県八女市生まれ
1995年 日本大学工学部建築学科卒業
1995~1997年 株式会社 前田建築事務所勤務
2004年 法人化 有限会社 井上建築事務所を設立
2014年 井上文雄 代表取締役社長に就任

【審査員評】

福岡県八女市の地域振興施設で、地に足のついた好感の持てる施設デザインである。滞在型観光の離れ宿であり、7棟の平面プランはどれも泊まってみたくなる密度の高さで、レイアウトの間合いが好ましい。山間に入り込むような寄棟と質実なチャコールの外壁によって、分棟間の相互の親密な気配が感じられる。

趣きの異なる客室7棟と
樹木が織りなす上質な空間。

受賞者インタビュー

中山間地域の振興に求められた、
奥八女秘境の離れ宿

ニチハ このたびはご応募くださり、ありがとうございます。グランプリ獲得、おめでとうございます。

井上 ありがとうございます。

ニチハ では早速ですが、「奥八女別邸やべのもり」を受注された経緯についてお聞かせいただけますか？

井上 八女市の公募によるプロポーザルでした。参加した5社の中より選定いただきました。八女市が考えていた施設建設の目的は、「矢部地域に二戸建て形式の宿泊施設を整備することにより、観光客などの交流人口を増加させ、地域の活性化や観光地としての更なるイメージアップにつなげる」というものでした。「やべのもり」が竣工する2年前に、八女市はこの施設のすぐ近くに、観光物産交流施設「杣のさと」をオープンしています。中山間地域振興のため、交流施設に加えて、今回の宿泊施設「やべのもり」を整備して、矢部村の賑わいに寄与しようという考えでした。

ニチハ 提案するにあたり、この土地の視察にいらっしゃったと思いますが、どのような状態だったのでしょうか？

井上 「やべのもり」と名付けていますが、山を切り開いた場所ではなく、この辺りは水田でした。棚田のような感じですが。レベル的には50〜60cmずつぐらいの段差があって、石積みのある田んぼだったんです。

ニチハ そうだったんですね。とても水田だったとは思えませんね。植栽に溢れている、周囲の環境にとてもなじんでいるように見えます。宿泊施設が7棟ありますが、棟数は最初から決めていらっしゃったのでしょうか？



プロムナードから離れへ招き入れるアプローチ

井上 プロポーザルの段階では、2〜4名を6棟、4〜8名を2棟という要求でした。また、施設はコテージ(貸別荘)のようなスタイルで、各棟にキッチンや浴室を備えたものを要求されていました。しかし、設計時の打合せにより、レストラン・フロント(受付)・管理事務所を備えた本館、倉庫が必要との協議を経て、今のような形となりました。本来、設計というのは、真っ白なところに絵を描いていくのが我々の仕事ですが、実は種を明かすと、プロポーザルの段階ですでに造成の設計ができあがっていたんですよ。敷地の真ん中を蛇行する道路も決まっています。ある程度の造成が決まっていたから、あまり変えられなかった。だから、自ずと棟配置もその造成に習う形となりました。

使用商品



モエンエクセラード16
ナチュラルラインV
プラムMGチャコールII
EFX3754T



モエンエクセラード16
ミラージュエイルV
EMXMGチャコール
EFX3954Q
□:工場記号が入ります



2

- 1 周囲の雄大な山々に囲まれた中においても、「やべのもり」の景観はなじんでいます。
- 2 奥八女別邸やべのもりの配置図。7棟全ての宿泊棟の平面プランが異なります。
- 3 レストランでは、矢部川を望みながらお食事を堪能できます。



3



1

**水田に「もり」をつくる。
建築と樹木が織りなす上質な景観**

ニチハ プロポーザルでは「幅広い世代に受け入れられる上質な外部デザインを重視した計画」を強く要望されたそうですね。

井上 私は豪華な離れ宿スタイルの宿に泊まったことがありませんでした。ですから、大分県湯布院、佐賀県武雄温泉などへ視察に行ったり、全国各地のグレードが高い宿の事例を調べたりしました。このような宿を咀嚼した上で、自分が泊まるとすればどのようなものを造りたいか、訪れた方が満足して頂けるにはどのようなデザインにするべきかを念頭に計画を進めました。ただ、できるだけ上質で高級なイメージを限られた予算の中で実現するという、相反する難題に頭を悩ませました。

ニチハ 何にお金を使い、あるいは使わず、高級なイメージを訴求するか、ということは難しい問題です。外観、外構計画で工夫したことや設計コンセプトについてお聞かせください。

井上 今回の提案の重要なポイントの一つが、建築計画とともに植栽や造園計画でした。建築と樹木が織りなす姿が「やべのもり」の上質な景観をつくりだしていると思っています。造園計画では、プロポーザルの段階から、今回初めてお仕事を一緒するヨシダ造景室の吉田はるみ氏に入ってください、協働で設計監理を行いました。施設全体に、クスギやコナラなど、高級な木ではない雑木で統一感を出

しつつ、矢部村に自生するシャクナゲ、ヤマザクラなどの樹木を植えています。シンボルツリーには、イチヨウ、ケヤキ、メタセコイアなどを植えています。

ニチハ 田んぼだった土地を「もり」にするわけですから、相当樹木を植えられたんですね。まるで昔からそこにある風景のように感じられます。

井上 吉田さんがおっしゃるには、敷地の真ん中を通る道路がヒューマンスケールからすると大きすぎると。ですから、平屋の建築にしては背が高すぎると感じるほどの樹木を道沿いに多用することで、幅員の広さを緩和して、よりヒューマンスケールに近い空間を実感できるようにしています。それと、全棟ではありませんが、庭に築山を設けました。排水性という点で水田は真逆の土壌ですから、植木の排水を良くする目的に加えて、プライバシーを確保するために設けました。

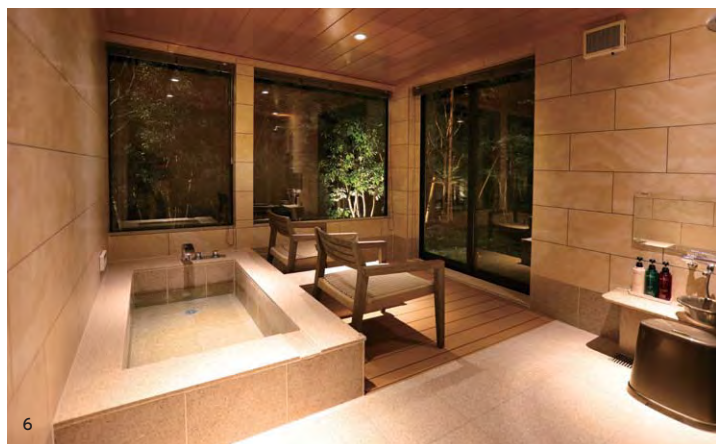
宿泊棟の建築に関しては、もりの木々の緑の中に黒っぽい建物が「凜」として佇むよう、景観に馴染むデザインとしつつ、ランドマークとなり得る建築を目指すことを考えました。矢部村の山々の稜線に馴染むよう寄棟屋根とし、軒を1100㎜と深くすることで、壁面への陰影が黒い外壁とのコントラストを生み、表情豊かなファサードを演出しています。



5



4



6

- 4 寄棟屋根の深い軒により、表情豊かなファサードを演出する宿泊棟「高取山」。
- 5 門構えがお客様をお出迎えする宿泊棟「城山」。
- 6 宿泊棟「釈迦岳」では、8畳の浴室でくつろげます。
- 7 和モダンな家具で統一された落ち着いたある上質なリビング。宿泊棟「釈迦岳」。

「宿泊料金も1泊2食で12,000~15,000円と、他の離れ宿スタイルの宿泊施設と比較しても、手の届きやすい料金設定ですね。部屋も広々としていて、家族で来てもゆったり寛げそうです。井上建築事務所様は八女市で非住宅物件を数多く手がけていらっしゃるの、今後是非お手伝いさせていただきたいです」
聞き手(左)福岡営業所 岩瀬、(右)福岡営業所 所長 山本



非日常を体験する宿を 実現するために

二チハ 宿泊棟7棟の平面プランが全て異なっていますが、どのようなコンセプトだったのでしょうか？

井上 秘境の山奥に旅行に来ていただくわけですから、お部屋で過ごす空間は「日常を離れて、非日常を体験する」ことができればと考えました。プランを全て変えたのは、それぞれ個性をもたせて、リピーターの方でも飽きない、全ての棟に泊まっていたきたいという思いで設計しました。およそ15坪~20坪のこじんまりとしたシンプルな宿泊棟ですが、特別な設えを施し、浴室まで長い廊下を歩くタイプや、中庭を囲むタイプ、「土間リビング」のあるタイプ、8畳の浴室があるタイプなど、どの棟にお泊まりいただいてもご満足いただけると思っております。

社内のコミュニケーション、 社外とのコラボレーションが鍵

二チハ 先代より会社を引き継がれ、創業48年だそうですね。

井上 そうです。私が49歳で、私が生まれた頃に、父が独立しましたから。父の代から八女市で長年経営してきたので、地元建設会社、工務店とお付き合いは多いです。「やべのもり」の工事は全部で5工区に分かれていて、5つの業者さんが入っています。が、ほぼ一緒にお仕事をしたことがある方々でした。ただ長年の経験において、造園設計やサインデザインの専門家に入っていたことは、新たな試みでした。実は、造園を強く意識したきっかけは若手社員の提案だったんです。

二チハ 若手社員のアイデアを取り入れたわけですね。

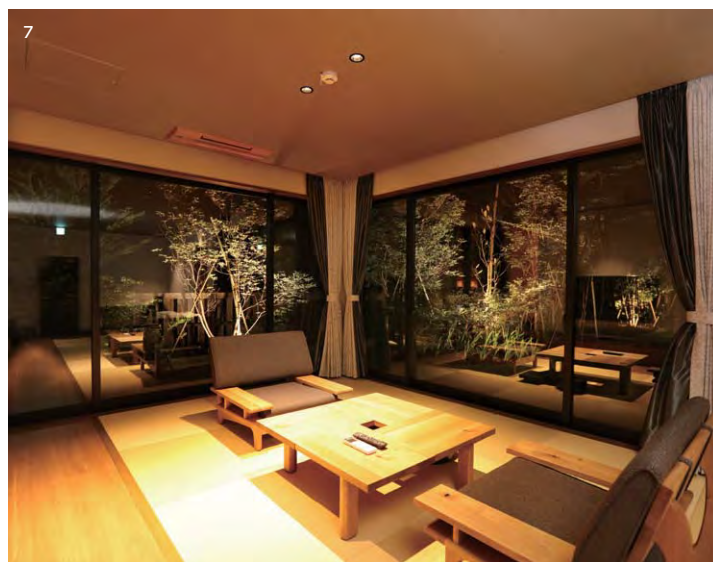
井上 設計は私を含めて4名ですが、社員とのコミュニケーションをとるように心掛けていて、適切なタイミングでミーティングの場を設けるようにしています。そういう場で、私は発言したくなるんですが、なるべく我慢して、ベテランや若手社員から、アイデアや自由な発想を発言しやすいように、促すことに努めています。私の役割は、営業、統括、雑用のすべてをこなす経営者であり、総合プロデューサーだと思っています。

二チハ この度の現場では、社外の専門業者様との関係も拡がりましたね。
井上 そうですね。造園やサイン計画の重

木組みの格子を壁面に設けたり、アクセントで石を壁に貼ったり、無垢材の障子、輸入品のタイルを使用するなど、壁紙、床シートをはじめ、室内の設えの一つひとつを拘りぬいて選定しました。私が今回の設計手法で心掛けたのは、「絶対諦めない」ことでした。コストは切り離せないものですが、コストを意識して縮こまっては良い設計はできません。優先順位をつけて、妥協できないもの、減額変更せざるを得ないものをリスト化し、二つとつ予算調整を行いました。最高の宿をつくるためとはいえ、引き算をして予算に合わせる作業は、苦勞の連続でした。不器用なやり方ですが、やって本当に良かったと実感しています。

二チハ 実施設計に予算調整。それらを短期間で行うのは、プランが異なるのでいっそう大変だったのだらうと思います。外壁に関しては、最初からサイディングを考えていらつしやいましたか？

井上 最初は、塗り壁やタイル張りを考えていました。予算的にサイディングを採用したわけですが、外壁と屋根材については、性能を十分に検討した上で決定しました。二チハさんのサイディングは、先ほどお話しした「杣のさと」でキャスティングウッドを、その他の現場でFujiも採用していますので、ここ数年で性能やデザインが向上していることを理解した上で採用しています。管理棟はタイル調を、宿泊棟にはライン柄と差別化して、建物の役割を明確化しています。



7

要性に気づいたからこそ、それぞれ経験豊富な専門の方とのコラボレーションが生まれました。今回の繋がりに、今、星野村で行っている保育園のシンボルマークも依頼していますし、インテリア材料のディレクションに関しても協働できればと考えています。能力に長けた専門家とのコラボレーションが、今後大切になってくるのだと思います。もちろん父がしてきたように、建物の設計品質の向上に努めつつ、新しい試みに挑戦して、建築主に喜んでいただくことを第一に、建築家としての「ものづくり」をする喜びを感じ取っていただける仕事を続けていきたいと思っています。
二チハ 本日は本当にありがとうございます。



撮影:株式会社エスエス名古屋支店



小早川整形リウマチクリニック (静岡県)
株式会社 中建設計 様

【審査員評】

1棟の建物だが外観は分割され、すべてが水平方向を強調し重層するデザインだ。特にファサードの白いボリュームは下部をオーバーハングさせて浮遊し、張り詰めた美しさを提供している。上部のLEDサインや車寄せキャノピーに至るまで、破綻することなく、シンプルな水平方向の造形に寄与している。

使用商品



モエンエクセラード16
Fu-ge モベルウッド
モベルダークグレーE
EFF1224E



モエンエクセラード16
Fu-ge シントア
シントアMGホワイト
EFF191F



モエンエクセラード16
Fu-ge シントア
シントアMGネイビー
EFF193H

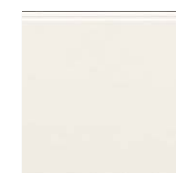


ニワウエノイエ (岡山県)
株式会社 ケンチックス様

【審査員評】

一見サボア邸を思わせるが、この住宅のピロティは玄関でありながら、環境に開かれ近隣の人たちを受け入れる。つまり見えるコミュニティの舞台でもあるような、コトの発生装置であるところが素晴らしい。北側のファサードは端正で美しく、白いフラットなサイディングのそっけなさがその役割を受け持つ。

使用商品



モエンエクセラード16
フラットウォール
プリミアMGホワイト
EPS242N



特別養護老人ホーム きはだの郷(京都府)
株式会社 住建設計 様

【審査員評】

終の住処も住むことには変わりなく、むしろ逆に、「家」であることが、これほど望まれる施設はないだろう。分棟が寄り集う共同住居の様子、折り重なる屋根が美しい。各棟毎に微細な違いのカルナウッド(Fu-ge)が施され、集住にリズムが生まれる。特別養護老人ホームのあり方への提言として評価したい。



使用商品



モエンエクセラード16
Fu-ge カルナウッド
ミディアムブラウンMG
EFF163Y

モエンエクセラード16
Fu-ge カルナウッド
ダークブラウンMG
EFF164L

モエンエクセラード16
Fu-ge カルナウッド
カーボンブラックMG
EFF165L



M様邸(兵庫県)
株式会社 リブライフ 様

【審査員評】

レクサスが住まいのビューポイント。基壇となるステージとオーバーハングする水平パラペットの間に、車が住宅の重要な構成要素として納まるのだから相当の愛車家なのだろう。マッシュなダーク系のルボンと白い水平部材による単純明快な構成的デザインが、異彩を放つ住宅を支えている。

使用商品



モエンエクセラード16
Fu-ge ルボン
レゼビMGネロ
EFF107P



ハレアカラ サービス付高齢者住宅(千葉県)
株式会社 河原泰建築研究室 様

【審査員評】

街を行き交う人々をスポイルしない。むしろ多彩な人々のつながりを作り出す。これは高齢者住宅が地域と隔絶しないために可能なら望みたいことだろう。この施設はそれを実現した。こうしたコミュニティの生成に、この施設は巧みで効果的なデザインを差し向ける。木調のサイディングがその居場所を見つけたような好例である。

使用商品

- モエンエクセラード16
キャストイングウッド
ミディアムブラウンMG EPC241□
- :工場記号が入ります



Bubinga(愛知県)
アーレックス株式会社 様

【審査員評】

金属サイディングのシャープな特質を生かした住宅。特に2階寝室の張り出し窓が黒の量塊をより一層際立たせ、1階エントランスの木調サイディングとともに、全体の彫刻的なファサードを作り出す。金属サイディングの魅力を抽出する好例といえよう。

使用商品

- モエンエクセラード16
キャストイングウッド
ダークブラウンMG EPC241□
- :工場記号が入ります
- センターサイディング
NS型 ネオスパン プレミアム
ディーブブラック



育つ家(栃木県)
ロイヤルハウス株式会社 様

【審査員評】

大変ユニークな住宅の構成だ。二階が可変的フリースペースとして全て開け放たれる。合掌造りをイメージするダイナミックな木組みで、この家の「気」が集中する。モノリシックでオブジェのような外観からは想像できない豊かな内部空間だ。

使用商品

- センターサイディング
ST型 センターストライプU
ブラック 1ST1G01L
- センタールーフ
横断ルーフS
KブラックS 2YA1G351
- 遮断ルーフGr



N様邸(山形県)
ハウズデザイン株式会社 様

【審査員評】

すこぶる即物的なところが、この住宅の魅力だろう。整然としたカーボンブラックのキャストイングウッド。シンメトリカルに付加されるエントランス。意図など何もないかのような窓の配置。媚びの要素のない原則的なモノの提示といったデザイン手法に好感を持った。

使用商品

- モエンエクセラード16
キャストイングウッド
ミディアムブラウンMG EPC241□
- カーボンブラックMG EPC2411□
- :工場記号が入ります



撮影:今西浩文



H様邸 (和歌山県)
一級建築事務所 寿公 様

【審査員評】

祖父から譲られたミカン畑の一角に建てられた住宅だ。周辺の田園風景に寄り添い、土地の記憶に入り込み、切り妻屋根、杉板下見張と漆喰の壁が願望としてあったらしい。耐久性、コスト、施工性からモエン大壁工法が採用されたのだが、原則的な意図と施主の思いは十全に表されている。簡素で美しく、丁寧な住宅だ。

使用商品

- モエン大壁工法
ミーディア仕上げ



project H (大阪府)
東 智子 様 東 卓男 様

【審査員評】

身の丈に合った、しかしながら懇切であり、的確でもあるデザイン思考に基づいた住宅。既成サッシとサイディングの組み合わせを真正面から受け止め、なおかつそのデザインの可能性を質実に表現しきっているので、本アワードのアイコンといってよい仕事ぶりである。内部のデザインも、斬新な試みが見受けられ興味深い。

使用商品

- モエンエクセラード16
フラットウォール
アグレアMGピュアホワイト EPS241N
- モエンサイディング-M14
フラット 無塗装品
MCX100
※地域限定品です。



©スターリンエルメンデルフ



坪庭のある招き屋根の家
～数寄屋を愉しむ～ (愛知県)
永井政光建築設計事務所 様

【審査員評】

いぶし瓦の屋根が連続する近代以前の日本の街並みは、さぞ美しかっただろう。そういう記憶はしかし、深く残存しており、時折、この住宅のような道呼び込むファサードが出現する。建築物は個人のものだが半分は街並みの共有資産なのだということに思い至る。3尺幅の白いサイディングがキリッとした風情を作り出している。

使用商品

- モエンサイディング-M14
シャトーウォール調
スノーMGホワイト MEX1227C
※地域限定品です。



碧南幸町モデルハウス (愛知県)
アイシン開発株式会社 様

【審査員評】

単純な箱型住宅だが、駐車場のボリュームを前に出し母屋をセットバックさせることで、前面に庭を生み、建築ボリューム全体を大きく感じさせることに繋がっている。さらに母屋にバルコニーを設定することで、全体に力強いファサードが得られている。サイディングの表層の使い分けがそれをさらに強調している。

使用商品

- モエンアート
ラジッドストーン調
グレースホワイト AT1224
- モエンエクセラード18
グラナダストーン調
グラナダMGホワイトE EJF5821E
- モエンエクセラード16
Fu-ge プリレート
クアラMGホワイト EFF051□
□:工場記号が入ります
- モエンエクセラード16
コートリーウッド
トランクMGウォルナット EPS494F





GTR邸(福岡県)
株式会社ごとう計画・設計
福岡営業所 様

【審査員評】

外壁と屋根が同じ緑の、日本では珍しい住宅だ。しかしオランダなど海外ではカラフルな住宅タイプはたくさんあるし、街にリズムを生むこうした建物を評価していいのではないか。この住宅では妻側壁のフラットな白が要であり、ピュアホワイトなフラットウォールの特性が活かされている。

使用商品

- モエンエクセラード16
フラットウォール
アグレアMGピュアホワイト EPS241N



いしだ歯科インプラントセンター(山口県)
奥迫眞一建築設計事務所 様

【審査員評】

デンタルクリニックの増築計画なのだが、既存建屋との違和感がない見事な増築である。増築することで既存部分と応答するような淀みや間合いが生じ、白のフラットウォールとディープブラックのセンターサイディングが、元々計画されたかのように新旧建物に配される。造形の手腕を評価した。

使用商品

- モエンエクセラード16
フラットウォール
プリミアMGホワイト EPS242N
- センターサイディング
ST型 センターストライプU プレミアム
ディープブラック 1ST1G027



House NI
一裏とオモテと境界(愛知県)
1-1 Architects 一級建築士事務所 様

【審査員評】

既存木造軸組を残しているのでリフォームなのだが、リフォームのカテゴリを突き抜ける再構築である。2階の壁を剥がした欄間開口と1階のマッシブな量塊とに、明確に分断される強烈なリフォームぶり。しかしその分断は、内部であらわし天井を抱え込む斬新な内部空間を生成する。リフォームの可能性を前進させる仕事だ。

使用商品

- モエン大壁工法
小粒ロックS仕上げ



眉山の見える家(徳島県)
Koizumi Studio 様

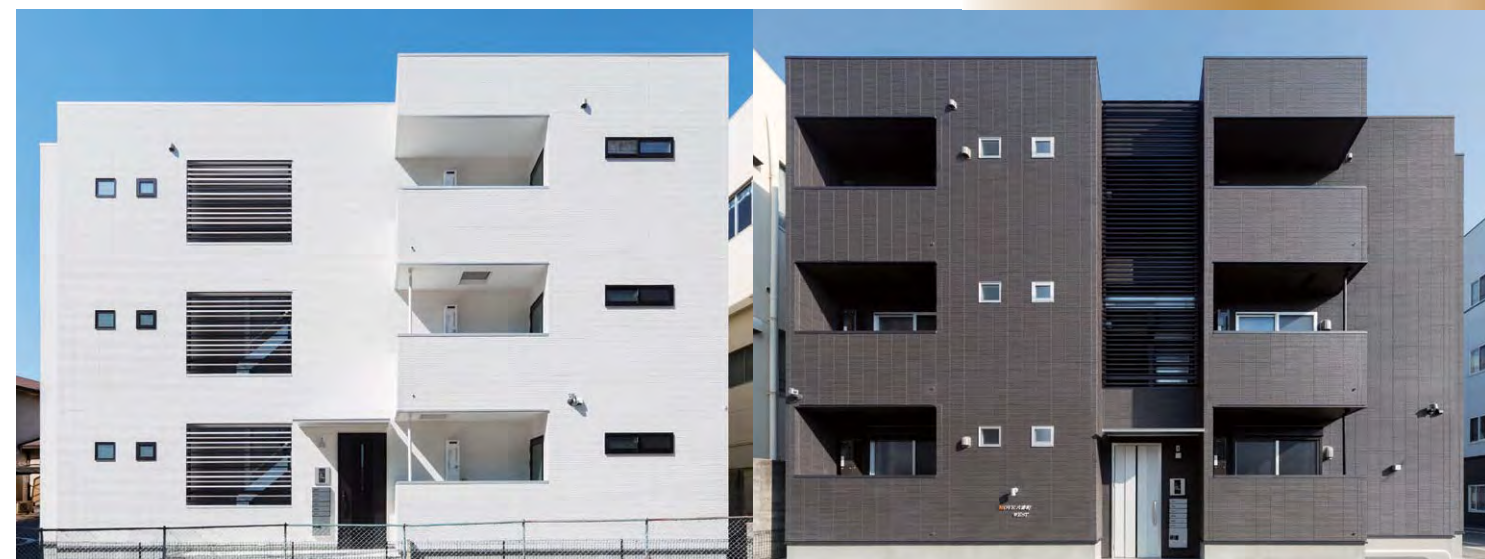
【審査員評】

意図的に建物平面を「くの字」に曲げ、それは内部空間に流動的な場をもたらすのだが、外観的にも整形でない6面が生じる。外壁面に使われた縦リブサイディングは、この6面に光の陰影の変化をもたらす。この住宅は、そのような感覚的な効果にサイディングが使われた事例として評価できるだろう。

使用商品

- センターサイディング
NS型 ネオスパン プレミアム
ミストアイボリー 1NS2G04R04





撮影:小羽写真事務所

Fu-ge賞

MOVE六番町EAST・WEST(愛知県)
株式会社マリモコンサルティング 様

【審査員評】

白と黒の2棟、凡庸な街の風景を目覚めさせるような集合住宅である。ポツ窓とバルコニーの開口が2棟それぞれに巧みに穿たれる。彫刻のような強い存在感が特徴であり、そのような建築のデザインに、マッシブな表情をつくるFu-geが活かされている。

使用商品

■モエンエクセラード16
Fu-ge セレンシアル
エルフィンMGクリアホワイト EFF011□
エルフィンMGチャコール EFF017Y
□:工場記号が入ります

公共建築賞

群馬県立富岡高等学校(群馬県)
株式会社 石井設計 様

【審査員評】

無味乾燥なコンクリート建築が多い学校建築のなかでは、異彩を放つデザインである。ダイナミックな外廊下が活動的な生徒たちのステージに見える。平板で無彩色がほとんどの学校建築に、素材感(レンガと木のサイディング)を導入した点でもユニークだ。富岡製糸工場という文化資産の継承が試みられた、優れた設計観点である。

使用商品

■モエンエクセラード16
Fu-ge カルナウッド
ミディアムブラウン/MG EFF163Y
■モエンエクセラード16
Fu-ge メランジェ
メラートMGホワイト EFF181Y
■モエンエクセラード16
Fu-ge リエゾン
ロシェMGホワイト EFF171Y

Fu-ge賞

薩摩川内の家(鹿児島県)
設計工房 空 様

【審査員評】

シンプルに徹した住宅。外壁も中庭もフラットなFu-geを使用しシンプルそのものだが、中庭は、エントランスから抜ける涼風の流れ、大開口サッシからの光の受け皿、そして給気取り入れ(軒下)など生活に不可欠な中庭となっている。断熱への配慮も含め、サイディングのエンジニアリングが活かされている。

使用商品

■モエンエクセラード16
Fu-ge モベルウッド
モベルグレイジュE EFF1221E



受賞者リスト

★ グランプリ ★

【住宅部門】
道後南の家(愛媛県)
株式会社小松準人建築設計事務所 様

【非住宅部門】
奥八女別邸やべのもり(福岡県)
有限会社 井上建築事務所 様

★ 入賞 ★

N様邸(山形県)
ハウスデザイン株式会社 様

育つ家(栃木県)
ロイヤルハウス株式会社 様

ハレアカラ サービス付高齢者住宅
(千葉県)
株式会社 河原泰建築研究室 様

Bubinga(愛知県)
アーレックス株式会社 様

★ リフォーム賞 ★

House NI -裏とオモテと境界-(愛知県)
1-1 Architects 一級建築士事務所 様

★ ニチハ賞 ★

W様邸(北海道)
株式会社グリーンヴィレッジ リフォームはあと様

おさんぽ展示場(岩手県)
株式会社リベスト様

(株)Alba事務所兼店舗(群馬県)
株式会社Alba様

リアンレーヴさいたま新都心(埼玉県)
大和ハウス工業株式会社 埼玉支社様

馬込沢2-1期 北欧モダン街区(千葉県)
株式会社中央住宅様

世田谷三丁目(東京都)
株式会社三栄建築設計様

Clinic NK いろどり歯科・こども歯科(愛知県)
1-1 Architects 一級建築士事務所様

Be Cool !!!(愛知県)
アーレックス株式会社様

T様邸(愛知県)
株式会社 三昭堂様

イタリアンレストラン フェリチタ(岐阜県)
有限会社 プラス建築設計様

T様邸新築工事(兵庫県)
コーラルハウジング株式会社様

titta(ティッタ)(広島県)
株式会社トータテハウジング様

前田病院(外来棟)(鹿児島県)
清水建設株式会社 九州支店 一級建築士事務所様

★ プラチナ賞 ★

【住宅部門】
ニワエノイエ(岡山県)
株式会社 ケンテックス 様

【非住宅部門】
小早川整形リウマチクリニック(静岡県)
株式会社 中建設計 様

碧南幸町モデルハウス(愛知県)
アイシン開発株式会社 様

坪庭のある招き屋根の家~数寄屋を愉しむ~
(愛知県)

永井政光建築設計事務所 様

H様邸(和歌山県)
一級建築事務所 寿公 様

project H(大阪府)
東 智子 様 東 卓男 様

★ Fu-ge賞 ★

MOVE六番町EAST・WEST(愛知県)
株式会社マリモコンサルティング 様

薩摩川内の家(鹿児島県)
設計工房 空 様

フラットハウス(北海道)
株式会社 こまいホーム様

高子建設株式会社 社屋(山形県)
建築設計・藤野事務所様

LIFEBOX CONCEPT(栃木県)
NASUホーム/那須土木株式会社様

S様邸新築工事(埼玉県)
近藤建設株式会社様

柏の葉CP38-1モデルハウス(千葉県)
株式会社中央住宅様

Continuing House(神奈川県)
中佐昭夫/ナフ・アーキテクトアンドデザイン有限会社様

hair life Clan(愛知県)
アーレックス株式会社様

M様邸(愛知県)
iwama design株式会社様

北名古屋市の家(愛知県)
加藤吉宏アトリエ 四元 敬樹様

アール階段と吹抜けの家(三重県)
Rings設計様

K様邸(兵庫県)
昭和住宅株式会社様

I様邸(山口県)
株式会社 デザインスタジオ田中設計舎様

★ ゴールド賞 ★

【住宅部門】
M様邸(兵庫県)
株式会社 リブライフ 様

【非住宅部門】
特別養護老人ホーム きはだの郷(京都府)
株式会社 住建設計 様

いしだ歯科インプラントセンター
(山口県)

奥迫眞一建築設計事務所 様

眉山の見える家(徳島県)
Koizumi Studio 様

GTR邸(福岡県)
株式会社ごとう計画・設計 福岡営業所 様

★ 公共建築賞 ★

群馬県立富岡高等学校(群馬県)
株式会社 石井設計 様

道の駅センザキッチン(山口県)
NSP設計・山根建築設計JV 様

川辺地域コミュニティセンター(熊本県)
株式会社 前原設計事務所 様

N様邸(青森県)
東北ミサワホーム株式会社 青森支店様

傾斜地に佇む2世帯スキップフロアモダンハウス(群馬県)
SIBUSAWA STYLE 株式会社様

H様邸(長野県)
株式会社北條組様

原山の家(埼玉県)
株式会社オープンハウス・ディベロップメント様

日野市東豊田(東京都)
株式会社三栄建築設計様

K様邸(静岡県)
株式会社原田工務店 ビリーブ企画工房様

地層の家(愛知県)
アーレックス株式会社様

庭園の葉山と一体となった和モダン住宅(愛知県)
日本住建株式会社様

F様邸(愛知県)
セントラルホーム株式会社様

J様邸(福井県)
永和住宅株式会社様

ボルボ・カー山口(山口県)
有限会社 双樹設計様

くどうこどもクリニック・たにく薬局(福岡県)
シコウ+デ+サイン一級建築士事務所様



使用商品

■モエンエクセラード16
Fu-ge カルナウッド
カーボンブラックMG EFF165L



道の駅センザキッチン(山口県)
NSP設計・山根建築設計JV 様

【審査員評】

全国で展開される道の駅。その地域の特性を、施設デザインに表現する例が多い。この長門市の道の駅は、近隣に昔から所在する焼杉がテーマに選ばれている。しかし公共建築で、防火の制約が当然のしかかる。そこで選ばれたのがカーボンブラックのサイディングで、地域の記憶と斬新なデザインが巧みに融合している。



撮影:石井紀久

★ 公共建築賞 ★

川辺地域コミュニティセンター(熊本県)
株式会社 前原設計事務所 様

【審査員評】

深い軒に簡素で整然とした柱、そこに生まれる清々しい空気。地域住民を受け入れる白木の長い縁側。大きな屋根が周囲の自然に心地よく馴染む。このようなごく普通で丁寧な建築デザインを評価したい。マイスターウッド調のチャコール色と白木の軒裏、柱の対比が効果的だ。

使用商品

■モエンエクセラード16
マイスターウッド調
ステインMGチャコール EPC933L



庭園の葉山と一体となった
和モダン住宅 (愛知県)



(左)地層の家 (右)Be Cool !!! (愛知県)



N様邸 (青森県)



T様邸新築工事 (兵庫県)



傾斜地に佇む
2世帯スキップフロアモダンハウス (群馬県)



リアンレーヴ さいたま新都心 (埼玉県)
介護施設



イタリアンレストラン フェリチタ (岐阜県)
レストラン



撮影：吉永真利江 (uruphoto)

くどうこどもクリニック・
たにく薬局 (福岡県)
クリニック・薬局



ニチハ賞に選ばれた
37作品の施工例の中から
いくつかをご紹介します。



窯業系サイディング

「塗膜の変色・褪色10年保証」適用対象の
「プラチナコート」全商品が
「Wプラチナ15年保証」の適用対象に※

ニチハは、近年の長期保証のニーズの高まりを受け「Fu-ge(フュージェ)」限定で運用していた「Wプラチナ15年保証」を「プラチナコート」全商品に拡大して適用することになりました。

「プラチナコート」全商品は、これまでの「10年保証」に加えて「Wプラチナ15年保証」の適用対象になります。

「Wプラチナ30年保証」適用対象である人気の「プレミアムシリーズ」に加え、新たに250品番以上の「プラチナコート」全商品を「Wプラチナ15年保証」の適用対象とすることで、より幅広いラインナップと保証体制で、これまで以上に安心してご利用いただけるようになります。

一般的な外壁材は、紫外線や雨風の影響を受けやすく、変色・褪色に繋がりがりやすいことから10年から15年ごとに再塗装が必要ですが、「プラチナコート」商品は

厳しい基準を設定した独自の促進耐候性試験によって、耐候性の高さを実証しており、長期間にわたって美しい外観を維持することが可能です。

2019年1月出荷分の商品より対象となりますので、ご提案の際には、ニチハのホームページでご確認ください。

プラチナコート Wプラチナ 15年保証適用商品

従来

- モエンエクセラード16 Fu-ge(フュージェ)

適用対象の追加(2019年1月出荷分から)

- COOL(イルミオ・メモリア(一部商品を除く))
- モエンエクセラード 18 (グリニッジ 18 シリーズ)
- モエンエクセラード 16 (i-cube、オペリアシリーズ、ソルガード PLUS グランスペック 60、NOHAS シリーズ ニューグランドールシリーズI)
- モエンエクセラード 16
- モエンサイディング S18

【運用開始日】
2019年1月出荷分の商品より保証対象といたします。

※「プラチナコート」商品は、超耐久シーリング「プラチナシール」とセットでご使用いただくことで、「Wプラチナ 15年保証」(塗膜の変色・褪色 15年保証)の適用対象となります。保証には諸条件がございます。詳しくはニチハホームページをご確認ください。

「プラチナコート」+「プラチナシール」または「ドライジョイント工法(Fu-geの場合)」の採用で、

「塗膜の変色・褪色15年保証」に対応!

プラチナコート

+

プラチナシール採用

※または(Fu-geの場合) シーリングレス仕様 ドライジョイント工法採用

=

塗膜の変色・褪色
15年保証に対応

※塗膜の変色・褪色15年保証は「ドライジョイント工法(Fu-geの場合)」のご採用、もしくはニチハ純正プラチナシール、純正同質出隅、純正留め付け具(金具・ビス・釘・スターター)の同時使用が保証条件になります。※ニチハサイディング施工士またはNYG(日本窯業外装材協会)社内検定サイディング施工士が、標準施工法を遵守して施工した物件に限ります。

「第70回全国植樹祭あいち2019」への協賛金贈呈に対し感謝状

去る10月23日、愛知県庁本庁舎にて森岡仙太愛知県副知事より、「第70回全国植樹祭あいち2019」への協賛金贈呈に対する感謝状をいただきました。

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民の理解を深めるため、毎年春季に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、公益社団法人国土緑化推進機構と開催県の共催により行う、国土緑化運動の中心的行事です。



(左)弊社代表取締役社長 山中龍夫 (右)森岡仙太 愛知県副知事

国産材を原料に使用したオフセットサイディングは、あいち認証材チップを活用した外壁材として、認証されており、今回の協賛は、愛知県の森林資源の保全に貢献したいとの考えで行われました。弊社は今後も日本の森林資源を守り、地球温暖化防止に貢献する活動を行ってまいります。

ウッドデザイン賞2018を受賞 オフセットサイディング「プレミアムシリーズ」

ニチハのオフセットサイディング「プレミアムシリーズ」が、ウッドデザイン賞2018(ライフスタイルデザイン部門 建材・部材分野)を受賞しました。

「プレミアムシリーズ」は、木材を体積比率50%以上使用した木材関連製品でありながら、色あせや塗膜のひび割れに強い超耐候塗料(プラチナコート30)により、窯業系サイディング業界初の塗膜の変色・褪色30年保証

対応※2を実現しました。一般的な外壁材が10年(15年)ごとにメンテナンス



※1:2017年11月時点 ※2:保証書発行には諸条件がございます。沖縄県の物件を除く。

グッドデザイン賞2018を受賞 「持続的な完全循環型リサイクル事業モデル」

ニチハが長年取り組んできた端材回収リサイクルシステムと、2017年より開始した製品出荷前プレカット(ラフカット)サービスの取り組みが、建築廃材の適正処理が課題の住宅建築業界の中にあつて、大変意義のあるものとの評価を受け、グッドデザイン賞2018を受賞しました。

製品出荷前のプレカット(ラフカット)により、廃棄物となる端材の発生的大幅な低減が可能となりました。また、施工現場で発生した端材は「広域認定」を活用しており、ニチハ製品への再利用に加え、提携するセメント工場で再資源化を行う体制を確立しています。

完全循環型のリサイクルシステムとして業界全体が抱える課題解決に取り組んできましたが、「循環型社会をめざして、もう一度資源へ」のスローガンのもと、今後とも、環境との共生、ロングライフ住宅の実現を目指して新たな取り組みを続けていきます。

完全循環型のリサイクル事業モデル

Recycle (製品回収) → Reduce (端材回収システムとプレカットサービス) → Reuse (製品への再利用)

GOOD DESIGN AWARD 2018

建築基準法が改正 防火規制の見直しで木造建築が変わる?!

「建築基準法の一部を改正する法律」が6月に公布され、1年以内に施行される。この改正の中には、木造建築の姿を大きく変える可能性があるポイントが多く含まれており、工務店・ビルダーなどは見逃せないものとなっている。

**要求性能を明確化
準耐火構造+αが新たに設定**

まずあげられるのが、これまで耐火建築でしか実現できなかった「建物の倒壊を防止する」「避難経路を確保する」「燃え広がらない」という安全性について、準耐火構造などほかの手段で達成できるのであれば耐火構造としなくてもよいとされたことである。

現行法では、高さ制限や面積制限にかかわる法21条、用途制限にかかわる法27条、防火地域・準防火地域の制限にかかわる法61条(62条)により、耐火要件を定めている。この3つが求める要件のいずれか1つでも該当する建築物は一律、仕様規定により耐火建築物とすることが求められている。

今回の改正では、この3つについて要求性能を明確にし、耐火建築物と同等の性能を持つ、準耐火構造などの建築物を設計できるようにする。

例えば、細かな防火区画や、消火力も評

価し、倒壊を抑制するなどした準耐火構造の建物や、既存の45分、60分準耐火構造を上回る1時間超の準耐火構造などが新たに設定される予定だ。

具体的に、どのような準耐火構造+αの措置が求められるのか、詳細な運用基準は2019年3月までに公表される予定となっている。

耐火構造の対象を見直し 3階以下は義務付けから外す

「耐火構造等とすべき木造建築物の対象を見直し」が盛り込まれているのも大きなポイントだ。

現行制度では、防火地域・準防火地域以外の地域において、高さ13mを超える木造建築物は、火災時の倒壊による周囲への影響を防止する観点から耐火構造が義務づけられており、設計上の大きな制約が生じていた。

改正では高さ16m以下(地上3階以下)の建築物について耐火構造の義務付け規制対象から外す。また、高さ16m超(地上4階以上)の建築についても、木材のあらし等の耐火構造以外の構造が可能となる。

具体的には、「避難経路を確保する目的で階段の堅穴区画を設ける」、「附室と呼ばれる消防活動を行うスペースを確保する」

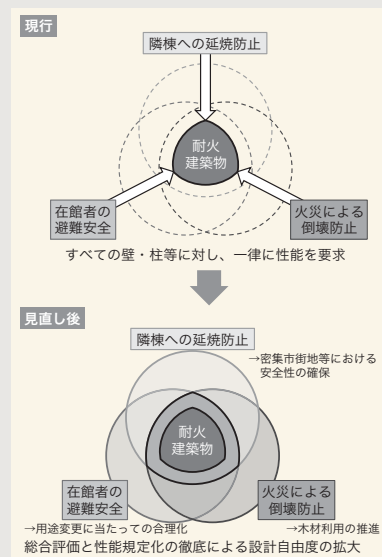
「連結送水管を設置し、高層階においても消防活動を行いやすくする」といった措置を講じるなどの消防活動を評価して防火性能を設計することで、準耐火構造の建築が可能とする。

防火・準防火地域で 内装に木材の利用が可能に

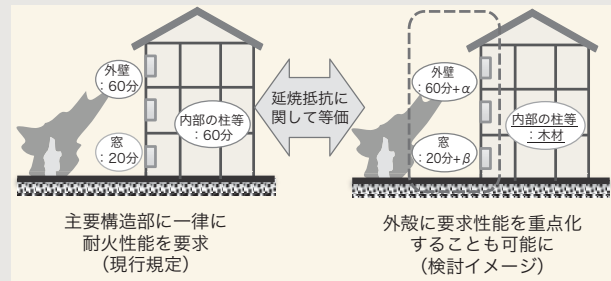
また、防火地域・準防火地域内における高い延焼性能が求められる建築物についても、内部の壁・柱等においてさらなる木材利用が可能となるよう基準を見直す。

具体的には外壁・軒裏・開口部を強化し、構造以外の部位で建物の防火性能を高めることで、耐火構造と同等に周囲への延焼リスクを低減できる場合は準耐火構造などで設計できるようにする。これにより、燃

【防火関連規制の考え方】



【防火地域等内の建築物に関する規制の合理化】

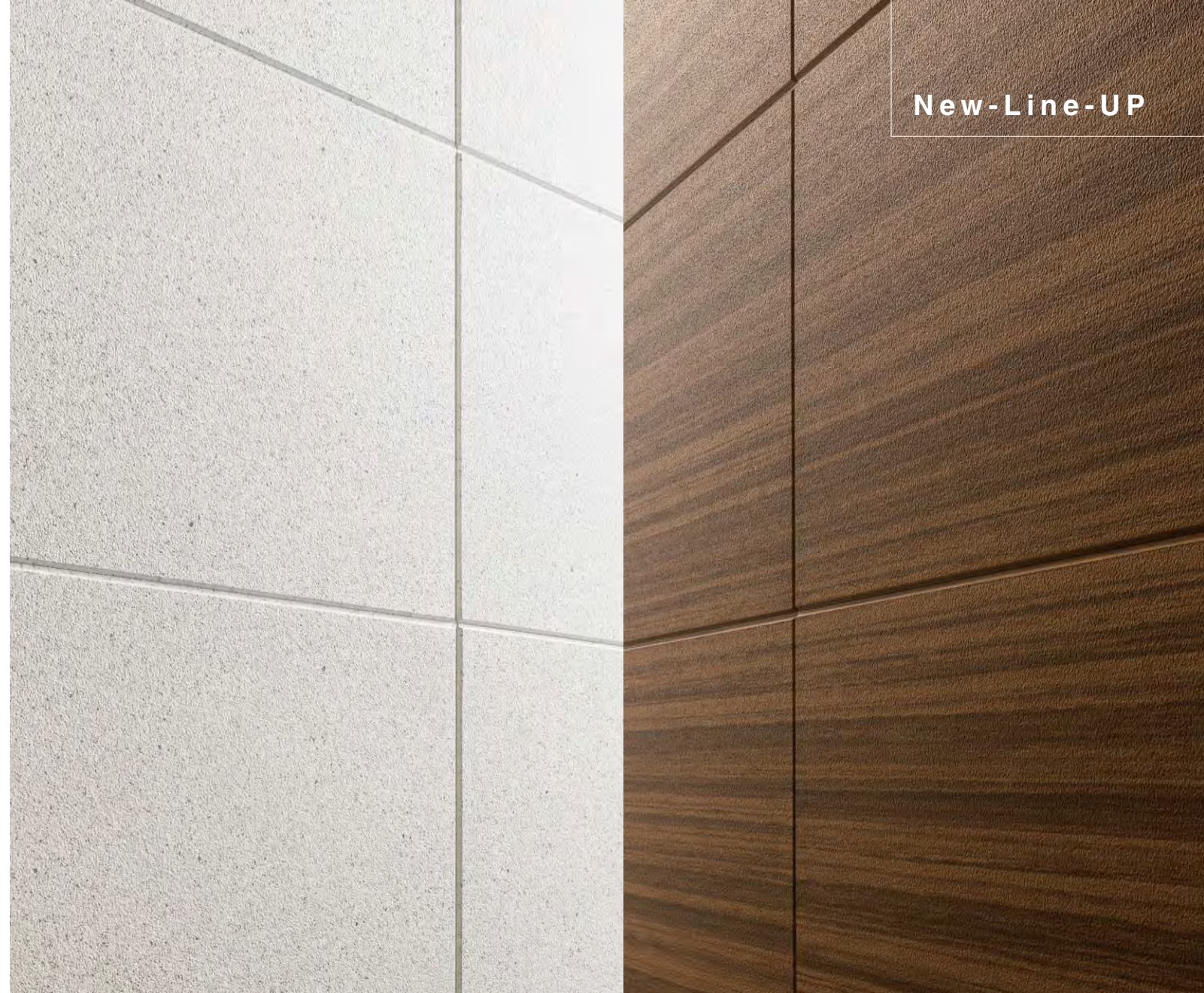


ハウジングトリビュン編集長 平澤和弘

えしる設計で、壁・柱などに木材をあらわし利用でき見せやすくなる。

国土交通省は、改正建築基準法の詳細な運用基準をまとめ、2019年3月に全国で説明会を開催する予定だ。

今回の法改正により、木造建築の分野では性能規定が進み、設計の選択肢が増えることになる。住宅事業者などは、様々な選択肢を把握し、比較した上でどのようなメリットがあるのか、改正ポイントを早めに理解しておくことが重要になる。



New-Line-UP

NEW COLOR

COOL ILMIO
イルミオ

花崗岩のような風合いと風格ある積層砂岩の趣きの新色登場!

寸法: 16×455×1820mm 5,400円/枚(税抜)



EJM501E グラニットホワイト



EJM502E ウェーブブラウン



塗膜特性



※プラチナコートとプラチナシールの同時使用の場合 (2019年1月出荷分より対応開始)

NICHIHA

SPORTS CLIMBING

スポーツクライミング

壁を極め、 世界の頂きへ。

ニチハは、スポーツクライミングを応援しています。

ニチハは外壁材のトップメーカーとして、高品質の商品を提供するとともに、

環境負荷軽減にも積極的に取り組んでまいりました。

スポーツクライミングのオフィシャルパートナーとして世界で活躍するアスリートを応援することで、
豊かな社会づくりにも貢献してまいります。

ニチハ株式会社

名古屋市中区錦二丁目18番19号
三井住友銀行名古屋ビル
TEL (052) 220-5111
編集／ナビュー編集部

ホームページアドレス
<https://www.nichiha.co.jp/>

編集後記

毎年、さまざまな応募作品に出会うわけですが、今年のグランプリ住宅・非住宅部門は、エントリーの段階で印象に残る作品でした。「こういう使い方があったんだ」と。飯島先生が評されているように、「サイディングの目地はデザインの味方になる」ことを気づくとともに、小松様から、住宅スケールはサイディングのサイズから導き出されたといい、その住宅の佇まいがどうしてこんなに美しいのか、より鮮明になりました。一方、グランプリ非住宅部門に使用されたサイディングは、周辺環境の樹木とのコントラストにより外壁が選定されました。井上様がおっしゃる通り、建築と樹木が織りなす姿が上質な景観をつくりだしています。

457作品に457通りの選ばれ方、使われ方のストーリーがあります。空間を構成する一つの要素として、サイディングが主役となり、脇役となり、空間に溶け込むように存在する、そんな空間づくりをお手伝いできればいいなと思います。皆様、来年も良いお年をお迎えください。(T)